2022年4月26日

報道関係者各位



~コロナ禍で多様化するリフォームニーズに新仕様で対応~

『三菱地所のリフォーム』マンションリフォーム向けメニュー 『Re Dia(リディア)』新仕様のお知らせ

三菱地所ホーム株式会社(本社:東京都港区赤坂 社長 加藤 博文)は、『三菱地所のリフォーム』のラインナップで ある、最新の設備とインテリアデザイン提案をセットにしたマンション向け定額制リフォーム「Re Dia (リディア)」の設備仕様及 びカラーを4月26日より新たに改定いたしますので、お知らせいたします。

コロナ禍で在宅時間、在宅勤務が増え、住まいへの関心が高まることに伴い、「直す」リフォームから「使いやすさ・デザイン 性・暮らしやすさ」を求めるリフォームへ、ニーズが多様化しています。「Re Dia」は従来、間取りはそのままで表装と水回り設備 をリフォームするメニューでしたが、「使いやすさ」のニーズには三菱地所レジデンスの新築分譲マンション「ザ・パークハウス」で採 用する、顧客の声を反映した「EYE'S PLUS (アイズプラス)」の最新仕様に変更。「デザイン性」には最新の「EYE'S PLUS COLOR (アイズプラスカラー)」で最先端のカラースキームを標準仕様に採用。「暮らしやすさ」には 2020 年 10 月に販売 開始した「STYLE FORME(スタイルフォルメ)」のプラスマイナスオプションの好評を受け、ご要望の多い「リビングの拡張」や 「対面キッチンへ変更」などを平米数に応じたオプション価格設定とすることで、お客様の様々なこだわりに寄り添う定額制マン ションリフォーム商品として新たに生まれ変わります。よりわかりやすく柔軟にお客様のこだわりにお応えしてまいります。

三菱地所ホームは、今後もお客様のご満足をより一層追求する住まいのサービスを提供し続けてまいります。

《使いやすさ》

顧客の声を反映した 「EYE'S PLUS」の最新仕様に変更

《デザイン性》

最新の「EYE'S PLUS COLOR」で 最先端のカラースキームを標準仕様に

《暮らしやすさ》

プラスマイナスオプションを 新たに設定

機能性や動線を重視したキッチン提案例





最新の「EYE'S PLUS COLOR」イメージ



プラスマイナスオプション提案例





「Re Dia」概要説明

1. ネーミング

・"Re"は、「Reform(リフォーム)」、"Dia"は「日々」、「記念日」という意味。
「Re Dia」でリフォームをしていただいたお客様が、完成(引き渡し)を新たなお住いの「記念日」と
思っていただくと同時に、リフォーム後の日々の暮らしが豊かなものになるということを願っています。



2. 特徴

<わかりやすい定額制商品>

- ・基本工事費 + 「EYE'S PLUS」商品代 + コーディネーター料が定額制の全面リフォームメニュー。 例えば、専有面積 70 ㎡であれば、748 万円(税込) ※㎡数に応じて㎡単価は変動
- <「EYE'S PLUS Iの採用>
- ・「EYE'S PLUS」の様々な商品や「EYE'S PLUS COLOR」のカラースキームを採用
- <インテリアコーディネーターによるカラースキーム提案>
- ・お客様のライフスタイル、暮らしにあったインテリアデザインをコーディネート

機能性や動線を重視した、長く使われ、愛されるキッチンに。

EYE'S PLUS KITCHEN

POINT1

水栓を中央に、食洗機をシンク下に設置

調理・洗浄の両方を作業に使う水栓を中央に、シンクから出した食器をそのまま入れられるように食洗機はシンク下に設置。料理・後片付けの一連動作がスムーズに。







使いやすく、居心地の良いキッチンにするため、左側を調理 スペース、右側を洗い物スペースと分けることで、家事動線を 格段にアップさせました。

POINT2

小物の整理がしやすい工夫 小物の整理がしやすい吊戸棚にキッチン ペーパーや、ラップなどが収納できるマルチ ハンガーを付けました。また、レシビ本やオー ブン板など背の高い物を収納できます。



POINT3

引き出し収納は、幅・高さともサイズを大きくしました

引き出しを大きくする事で、鍋やフライバンなど、入れるものを選ばないだけでなく、何が入っている かが一目瞭然となり、奥にしまった大きなものでも出し入れがしやすくなります。





POINT4

重いものはなるべく下に置きたいから、 床スレスレまで収納に

一番下の引き出しは500mm行の高さにしました。 丸い缶でも原間なくしまえるほか、横にした瓶と も相性の良いサイズです。意外と大きくて置き場 に困るホットプレートなどもきれいに収まります。





家族が毎日使う場所だから、 使いやすく、しまいやすい洗面室へ。

POINT1

高さが2段階で変えられる便利な三面鏡裏アイテム (EYE'S PLUS センメンカケレル)

三面鏡の下部の吊り下げバーには、市販の吊下げグッズがより便利に 使えるアイテムを設置。使い方に応じて2段階の高さ調節が可能です。 ※標準設備は吊り下げバーと三面鏡裏アイテムのみになります。



けたラックの大部分を三面 鏡裏に隠せます。長い取手 を使うと、取り付けたラック を、三面鏡を開けずに使う







POINT2

ハンドタオル専用の 収納スペースも確保

三面鏡裏の収納は奥行が浅い ので、収納できる内容が限られ ます。また洗面ボウル分、普通の 収納よりも距離があるので、収納 上部が使いにくいです。これらを 解決するため、中の棚を外し、扉 裏にハンドタオルの収納場所を つくりました。



EYE'S PLUS LAVATORY

※ハンドタオル収納下の空間は住戸タイプにより異なります。

POINT3

洗面台下部の巾木部分に、幅40cmの開口を設け、ヘルス メーターの収納スペースをつくりました。



贅のある空間で寛ぎ深く、癒しの時間に浸るバスルームを。









4 アンバーチェリー







バスタオルハンガーを2本、浴室扉の外 側に取り付けました。お風呂場の中か らバスタオルを取りその場でふけるの で、足ふきマットや脱衣室の水ぬれを 減らせます。





5 テンダーウォールナット







POINT2

立った状態でも座った状態でも 顔が見えるように、縦長ミラーを 採用しました。



POINT3

メタル調の上下可動式フックが 2つ備えられたスライドバー。大 人や子供など使う人の身長の 違いや、立って使う、座って使う といった場合にも、フックの高さ を調整する手間が省けます。





6 チャコールオーク









新たな価値をプラス

EYE'S PLUSとはお客さまの目線(アイズ)に、プロの視点を加えて「新たな価値をプラス」していく 三菱地所レジデンスのものづくりの取り組みです。

「三菱地所のリフォーム」では、三菱地所レジデンスが提供する新築分譲マンションブランド「ザ・パークハウス」で採用している、「EYE'S PLUS(アイズプラス)」の様々な商品を取り扱っています。

「EYE'S PLUS」とは、お客さまの目線・声を軸とし、プロの視点(EYE'S)を加えて「新たな価値を創造(プラス)」していく三菱地所レジデンスのものづくりの取り組みです。お客様へのアンケートやグループインタビューなどから、たくさんの声を集約し、ものづくりに活かしています。永く愛され、飽きのこないものづくりを追求「お客さまに本当にお喜びいただける商品」を提供します。

三菱地所グループは、サステナブルな社会の実現に向けて、「三菱地所グループの Sustainable Development Goals 2030」を掲げています。その一員である三菱地所ホームは今後も、住まいづくりを通して社会課題の解決とさらなる企業価値の向上を目指してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>三菱地所ホーム株式会社 リフォーム事業推進部

TEL: 03-6887-8160 Mail: mec-reform@mjhome.co.jp